

2021（令和3）年度 教育行政点検評価とりまとめシート

《2020（令和2）年度の努力目標（取組事業）》

教育総務課

学校教育課（給食センターを含む）

生涯学習課

教育集会所

公民館

文化財課

上野図書館

委員からの評価 対照 とりまとめ

11月5日（金） 午前9時から 市役所404会議室
このシートが一番右の欄の意見調整を行います

所屬	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
教育総務課	子どもたちが、安心して学べる	校区再編事業の推進	阿山地区小学校再編計画	阿山小学校と玉滝小学校の統合協議を行った。	(岡山幹治委員) 完了、ご苦労様でした。	○ 現在、当該校が抱える問題を踏まえ、地域の合意と参画を大事にした統合を進められたい。
			上野南部地区小学校再編計画	依那古小学校・神戸小学校・比自岐小学校の統合について、神戸小学校PTA、神戸地区、比自岐地区等との協議を行った。	(岡山幹治委員) 難しい問題ですが、長くなればまた当初の事情とは違った問題点も生まれます。 (伊室委員) スムーズな統合を希望します。 (加納委員) 長年の協議を重視し、地域の合意と参画を大事にした統合を進めていただきたい。	
		学校(園)施設の整備充実	崇広中学校屋内運動場大規模改造事業	屋内運動場の大規模大規模改造工事を行った。		○ 窓の開閉、手洗いやうがい等の感染症予防がスムーズに行えるよう学習環境整備を継続されたい。
			緑ヶ丘中学校校舎大規模改造事業	校舎棟の大規模改造工事を行った。着工は令和3年3月であった。	(伊室委員) 今後も教育環境の整備に努められたい。 (加納委員) 窓の開閉、手洗いやうがい等の感染症予防がスムーズに行えるよう学習環境整備を継続していただきたい。	

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
<p>子どもたちが、未来 学校を</p>		<p>1 創造的で活力ある学校、地域とともにある学校づくり</p>	<p>地域とともに学校マニフェスト推進事業</p>	<p>○各小中学校(園)に学校評議員・学校評価委員を配置し、家庭や地域と連携し、地域や社会に開かれた学校づくりを推進した。 ○学校運営協議会の運営により、保護者と地域住民等の学校運営への参画を促し、学校、保護者、地域住民が一体となって心豊かで健やかな子どもたちの育成を図った。 ○学校支援地域本部事業を推進し、学校と地域が一体となって子どもたちを育て、地域とともにある学校づくりを進めた。</p>	<p>(藤本委員) 声が届いていると感じる保護者が9割ということは評価したいし、努力を続けてほしい。 (岡山幹治委員) コミュニティスクールの各地区での充実がとても大切に思います。</p>	
		<p>21 創造的で活力ある園づくりの推進</p>		<p>○学力向上推進事業、人権同和教育推進事業、キャリア教育推進事業の三事業を実施し、各小中学校(園)の校(園)長が作成する「学校マニフェスト」の実現を図った。</p>	<p>(伊室委員) *コロナ禍において、地域の方々が学校に集まることができなかったが、今後、徐々に緩和し地域に開かれた学校づくりを目指していただきたい。 *学校運営協議会組織を活用し、一層、地域が学校をサポートする機運を高められたい。 (加納委員) 授業参観や聞き取り学習等が実施されず、家庭や地域が学校との距離を感じるが続いた。感染症予防対策を十分とったうえで、学校と保護者、地域が一緒になって子どもたちの育ちを支援したい。</p>	<p>○ コロナ禍において、地域の方々が学校に集まることができなかったが、今後、徐々に緩和し地域に開かれた学校づくりを目指していただきたい。そのために、学校運営協議会組織の活用、コミュニティスクールの充実を図られ、一層、地域が学校をサポートする機運を高められたい。 ○ 授業参観や聞き取り学習等が実施されず、家庭や地域が学校との距離を感じるが続いた。 そんな中で、声が届いていると感じる保護者が9割ということは評価したいし、努力を続けてほしい。 また、感染症予防対策を十分とったうえで、学校と保護者、地域が一緒になって子どもたちの育ちを支援していただきたい。</p>

所属	施策 に夢や希望を持てる	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
教育課	2・22	確かな学力の形成 生活体験に即し、興味や欲求を生かした適切な指導	学力向上推進事業	<p>事業概要 (2020年度の取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各小中学校で学力向上アクションプランを作成し、計画・実行・評価・改善のサイクルを定着に努めた。 ○伊賀市学力向上プロジェクト委員会を実施し、課題の分析、解決に向けた取り組みへの提言等をおこなうとともに、学力向上改善研修会を開催した。 ○中学校1年生で標準学力検査を実施した。 ○学力向上アドバイザーを各小中学校に派遣した。 ○「家庭学習・読書のすすめ」を作成し、小学校1年生、中学校1年生に配付した。 ○みえスタディ・チェック(県費)を実施した。 ○郷土教育教材「伊賀のこと」を作成・配付した。 	<p>(藤本委員) マニフェストのマンネリ化が見られる学校があれば注意されたい。</p> <p>(岡山恵美子委員) 「読書のすすめ」で、特に、小学3年生向けに「読書の動機づけ指導」もしてほしい。 小学3年生は、絵本から物語本に移る時期であり、集団指導に適している年代と思われるから。</p> <p>(岡山幹治委員) 学力・学習状況調査は毎年継続することがとても重要に思いますが、コロナ禍の中特に各家庭でも今までは違った要因の元、厳しい状況下になっていないかが心配されます。</p> <p>(加納委員) 感染症拡大防止で授業の確保が困難なこともあるだろうが、7時授業で子どもたちの負担が隔たる偏ることの無いよう配慮をお願いしたい。</p>	<p>○ 各校のマニフェストがマンネリ化しないように注意されたい。</p> <p>○ 絵本から物語本に移る時期にある小学3年生向けに「読書のすすめ」で、読書の動機づけ指導をされるよう望む。</p> <p>○ コロナ禍で、授業の確保や家庭学習における厳しい状況が想定されるため、学力・学習状況調査の毎年継続や7時限授業での子どもたちの負担への配慮等に留意願いたい。</p> <p>○ 教科指導力向上を目標とした研修の機会を増やすとともに、研修会への教職員の積極的な参加をお願いしたい。</p>
			教職員研究研修経費	<ul style="list-style-type: none"> ○部会別教育研究活動の充実を図った。 ○教科書改訂に伴い、指導者用教科書・指導書を配付し、新学習指導要領に対応した指導力向上を図った。 ○研究指定校研究推進事業の充実を図った。(府中小学校、成和東小学校、成和西小学校、緑ヶ丘中学校) 	<p>(加納委員) 教科指導力向上を目標とした研修の機会を増やすとともに、研修会への教職員の積極的な参加をお願いしたい。</p>	

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
学校教育課	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	3 人権・同和教育の積極的な推進及び差別解消に取り組む実践的な人間の育成	人権同和教育推進事業	○伊賀市人権同和教育基本方針に基づいた研究テーマを設定し、人権・同和教育の研究と実践を行った。 ○幼稚園・小中学校全教職員で学校人権・同和教育部会を組織し、全市的に人権・同和教育の研究と推進を行った。	(加納委員) 感染症に関する間違った認識によって偏見や決めつけ、排除が生じることがないように、人権教育のさらなる充実を望む。	○ 感染症に関する間違った認識によって偏見や決めつけ、排除が生じることがないように、人権教育のさらなる充実を望む。
		24 人権・同和教育の推進				
		4 キャリア教育の推進	キャリア教育推進事業	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「自分発見！中学生・地域ふれあい事業」による、職場体験活動を中止したが、講師を招いて、進路や生き方について学ぶ学習を実施した。 ○小学校段階からの教育活動全体を通じた組織的・継続的な取組を推進するために、「キャリア・パスポート」の取組を開始した。 ○各学校における発達段階に応じた教育課程のあり方を研究した。 ○「伊賀市キャリア教育研修会」を開催し、専門家からみたキャリア教育のあり方を示してもらい、小中連携の意義を再確認し、今後の方向性を示した。	(藤本委員) 職場体験できる機会が減り生徒には気の毒だが、今後も疑似体験も含め多面的な職場体験の工夫を凝らし努力してほしい。 (伊室委員) 職場体験活動は、重要に感じます。状況を見ながら再開していくことを望みます。 (加納委員) コロナ禍で体験活動が中止となったことから将来展望が具体的に描き切れずにいる生徒の存在がある。オンライン等を駆使して、体験活動に代わるキャリア教育を考えていただきたい。	○ 職場体験できる機会が減り、将来展望が具体的に描き切れずにいる生徒の存在がある。 今後は、再開していく方策を探りつつ、並行して、オンライン等を活用した疑似体験などの多面的なキャリア教育を考えていただきたい。

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
		7 23 生徒指導の充実及び健全な児童生徒の育成 豊かな情操の芽生えと望ましい生活習慣の育成	生徒指導推進事業	<p>事業概要 (2020年度の取組内容)</p> <p>○各学校において家庭訪問、巡視・補導、関連機関との連携・対応、捜査活動等の生徒指導活動に取り組むとともに、教育相談体制・生徒指導体制を整備し、教育相談員等と連携しながら問題行動の早期発見・早期の対応や未然防止に取り組んだ。 ○スクール・ソーシャル・ワーカーを2人配置し、学校からの要望に基づいて、家庭支援や制度利用支援を行った。 ○児童生徒一人一人についての理解と対応方法、学級集団の状態と学級経営の方針について把握するため、全小中学校で学級満足度調査(Q-U調査)を2回実施した。 ○全学校にいじめ問題相談員を配置し、地域においてもいじめ問題に相談できる体制づくりに努めた。</p>	<p>評価委員の意見</p> <p>(藤本委員) 他県でいじめ問題が発生し消極的な初期対応をして世論の非難を浴びるケースがあるが、伊賀市でそのような学校や校長が出ないよう、問題発生時の危機管理対応を各学校に日ごろから徹底されたい。</p> <p>(岡山恵美子委員) 家庭環境からくる子どもたちのストレスが、いじめに発展すると思う。 学年によっていじめの度合は大きくなるので、子どもたちのささいな言動に気を配れる教育者であってほしい。</p> <p>(加納委員) ヤングケアラーの存在や家庭におけるネグレクト等の増加が気がかりである。問題行動の背景にあるものを的確に捉え、県や市の関係機関と連携を強化した健全育成をお願いしたい。</p>	<p>評価委員の意見</p> <p>○ 他県でいじめ問題が発生し消極的な初期対応をして世論の非難を浴びるケースがある。伊賀市でそのような学校や校長が出ないよう、問題発生時の危機管理対応を各学校に日ごろから徹底されたい。</p> <p>○ 学年が上がるにつれ、いじめの度合は大きくなる。また、家庭環境からくる子どもたちのストレスが、いじめに発展する。そのため、学年での差異や家庭環境に起因するストレス等のいじめに発展する原因や子どもたちのささいな言動に気を配れる教育者であってほしい。</p> <p>○ ヤングケアラーの存在や家庭におけるネグレクト等の増加が気がかりである。問題行動の背景にあるものを的確に捉え、県や市の関係機関と連携を強化した健全育成をお願いしたい。</p>
		8 28 29 不登校児童生徒への理解と社会的自立に向けた支援の推進 教育相談の実施 不登校児童生徒の支援	不登校児童生徒支援事業	<p>○伊賀市教育支援センター(ふれあい教室)で、不登校児童生徒に対する適応指導活動、児童・生徒及び保護者との教育相談活動を実施した。 ○不登校の実態把握に努めるとともに、教育相談に関わる教職員研修を実施した。</p>	<p>評価委員の意見</p> <p>(岡山幹治委員) ふれあい教室の更なる充実を期待します。</p> <p>(伊室委員) コロナ禍において、不登校児童生徒画像加している状況の中で、一人ひとり環境は違うと思いますので、根気強くあたたかく、支援をお願いしたい。</p> <p>(加納委員) 教育相談を望んでいる子どもたちがたくさんいる。伊賀市教育支援センターや学校に設置されている別室等、子どもたちの居場所の充実をお願いしたい。</p>	<p>評価委員の意見</p> <p>○ コロナ禍において、不登校児童生徒が増加している状況の中で、一人ひとり環境は違うと思いますので、根気強くあたたかく、支援をお願いしたい。</p> <p>○ 教育相談を望んでいる子どもたちがたくさんいる。伊賀市教育支援センターやふれあい教室、学校に相談室を設置するなど、子どもたちの居場所を充実させたい。</p>

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
学校教育課	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	10 子どもたちの安全・安心の確保	教育振興一般経費	○教育活動サポーターの配置、自転車ヘルメットの配付・「子どもSOSの家」旗及び注意喚起看板等の購入により、児童生徒の安全を確保した。	(岡山幹治委員) サポーターの配置はとても重要です。なるべく多くの協力に期待。 (伊室委員) 登下校中の交通事故がなくなるよう、今後も充実されたい。 (加納委員) 登下校時の安全確保のためにも通学路の点検と「子どもSOSの家」の旗や「あぶない」の看板の点検を繰り返し実施することをお願いしたい。	○ 教育活動サポーターの配置はとても重要と考える。多くの方々の協力に期待したい。 ○ 登下校時の安全確保のために、通学路の点検や「子どもSOSの家」の旗、「あぶない」の看板の点検等の取り組みを充実されたい。
		11・26 特別支援教育の充実 個別の支援を要する幼児についての深い理解と実態に即した適切な指導	特別支援教育充実事業	○教育支援員、特別支援教育支援員を配置し、児童生徒のニーズにあった支援を行う体制をつくった。 ○児童生徒の正しい理解のために専門機関による巡回相談を実施し、適切な支援につなげた。	(岡山恵美子委員) 一人ひとりの生徒に対し、心の通じる対応とサポートを望む。	○ 一人ひとりの生徒に対し、心の通じる対応とサポートを望む。
		13 外国人児童生徒に対する教育の充実と多文化共生教育の推進	外国人児童生徒支援事業	○初期適応指導教室(チャレンジ教室)を運営した。 ○「外国人児童生徒と保護者のための進路ガイダンス」を実施した。 ○外国人児童生徒のための漢字検定を実施した。 ○日本語指導者研修会を開催した。 ○外国人児童生徒日本語指導補助員を配置した。 ○日本語指導コーディネーターを派遣した。 ○教育相談、保護者への説明の際の通訳派遣、翻訳支援を実施した。	(藤本委員) 漢字検定の取り組みはモチベーションアップに良い取り組みですばらしい。今後も良いアイデアがあれば進んで取り入れてほしい。 (岡山幹治委員) 率の実績値は評価できるものだと思う。コロナ禍での数的減少は残念ではある。	○ 漢字検定の取り組みはモチベーションアップに良い取り組みですばらしい。今後も良いアイデアがあれば進んで取り入れてほしい。 ○ コロナ禍での数的減少は残念ではあるが、率の実績値は評価できる。

所屬	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見	
学校教育課	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	14	外国語教育の推進	英語指導助手招へい経費	<ul style="list-style-type: none"> ○外国語活動指導助手(JETプログラム事業)を各中学校へ派遣した。 ○外国語活動指導助手(直接任用)を各小学校へ派遣した。 ○小学校外国語指導者研修会を実施した。 	(岡山幹治委員) ALTの派遣日数は確かに増えているが、実際の効果がわかりません。	○ ALTの派遣日数が増加しているが、その効果が保護者に分かるよう努められたい。
		27	教育研究の推進充実	教育研究センター管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ○教育研究センターの管理運営を行った。 ・学校教育及び社会教育関係者の研修会等を開催した。 ・教職員、学校、地域の連携を支援に努めた。 		
給食センター	子どもたちが、安心して学べる	20	学校給食の充実	学校給食管理事業	<p>(藤本委員)</p> <p>地域産品使用の積極的取り組みを続けていることを評価したい。食品ロスを減らす取組みは学校との連携や児童生徒への啓蒙など長期の継続した努力が求められるので、頑張ってもらいたい。</p> <p>(西嶋委員)</p> <p>学校給食に地場産食材を積極的に導入しようとする姿勢を評価する。この取り組みは安全・安心な給食の提供にとどまらず、地域の環境維持、輸送に要するエネルギーの削減など広く環境問題とつながる。環境教育との連携も視野に、意義の整理や更なる取組みの推進を図られたい。</p> <p>(岡山幹治委員)</p> <p>地場産食材使用率は増加し、目標値を超えている事は評価できるが、児童・生徒が伊賀市の特産物をどれだけ理解しているか、知りたい。食品ロスの問題については、食育の授業でどの程度行っているか、不揃いの食材の使用についてどのように指導しているかが知りたい。</p> <p>(伊室委員)</p> <p>環境教育の観点からも、食品ロスの減少を今後も努められたい。</p> <p>(加納委員)</p> <p>コロナ禍で子どもたちの給食は「黙食」を余儀なくされている現状だが、今後とも安心しておいしい給食をお願いしたい。</p>	<p>(藤本委員)</p> <p>今後も食品ロス減少の取り組みを続けられたい。この取り組みは学校との連携や児童生徒への啓蒙、特に食育の授業の充実など長期の継続した努力をされたい。</p> <p>(西嶋委員)</p> <p>学校給食に地場産食材を積極的に導入しようとする姿勢と地場産食材使用率が目標を達成していることを評価する。この取り組みは、安全・安心な給食の提供にとどまらず、伊賀市の特産物について学習する機会であり、また、地域の環境維持、輸送に要するエネルギーの削減など広く環境問題とつながる。環境教育との連携も視野に、意義の整理や更なる取組みの推進を図られたい。</p> <p>(岡山幹治委員)</p> <p>コロナ禍で子どもたちの給食は「黙食」を余儀なくされている現状だが、今後とも安心しておいしい給食を提供されたい。</p>	

所屬	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見	
生涯学習課	生涯を通じ、生きがいを持ち活動できる	1	社会教育の推進	成人式開催経費	令和3年1月10日(日)に新成人を祝う式典を中学校区別(9会場)に開催した。広い会場やビデオ放映への変更、様々な禁止や条件を付ける等当日においても充分なコロナ感染対策を取り、実施した。	(藤本委員) 難しい状況で工夫して各所で成人式を執り行っていることに敬意を表する。今後も難しい状況は続くが、成人にとっては忘れがたい貴重な行事になるので、その時に社会状況に応じた努力を重ねてほしい。	○ 難しい状況で工夫して各所で成人式を執り行っていることに敬意を表する。今後も難しい状況は続くが、成人にとっては忘れがたい貴重な行事になるので、その時に社会状況に応じた努力を重ねてほしい。
		3	地域づくりの支援	生涯学習推進啓発事業	* 上野公民館分館に配置の社会教育推進員を対象に研修等を行った。 * 各住民自治協議会や公民館職員等を対象に人材育成講座を開催した。 * 地域活動の情報共有を図るため、「伊賀市の地域活動ー2019年度 基礎データ集録」として更新し、各地区公民館及び分館、地区市民センターや関係各課へ冊子を配布した。	(西嶋委員) 地域づくりの支援として人材育成に取り組む努力は評価する。困難なことは承知しているが、人材育成事業の成果を何らかの方法(例えば新たに自立した市民団体の数、新たに始まった自主的な事業の数など)で測定し、改善への指針を得ることを検討されたい。 (伊室委員) 今後、各市民センターに配属される推進委員の技量によって、その地域の公民館活動の濃淡が生まれると予想されます。推進委員の育成を望みます。	○ 地域づくりの支援として人材育成に取り組む努力を評価する。困難なことは承知しているが、人材育成事業の成果を例えば新たに始まった自主的な事業の数などで測定し、改善への指針を得ることを検討されたい。 ○ 今後、各市民センターに配属される推進委員の技量によって、その地域の公民館活動の濃淡が生まれると予想されます。推進委員の育成を望みます。
		4	人権尊重の精神を培い、主体的に行動のできる人づくり	教育集会所交流事業	* 伊賀市教育集会所小学生交流会「みんなよっといで!!!」 * 伊賀市教育集会所中学生交流会 * 伊賀市教育集会所高校生・青年生人権学習交流会		
	4	人権問題	同和教室	* 関係機関と連携し人権同和教育研究・推進活動を行ういました。 * 地域の実情に応じた人権同和教育講演会・研究大会を実施しました。			
	部落差別をなくす						

所屬	施策 くす	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見	
生涯学習課	部 落 差 別 を な く す	8	▼ 啓 発 活 動 の 推 進 ▼	▼ 同 研 究 推 進 事 業 ▼	(いがまち) ①学校人権同和教育研究会補助等 ②小中学校交流会補助		
				▲ 人 権 問 題 啓 発 活 動 の 推 進 ▲	▲ 同 和 教 育 研 究 推 進 事 業 ▲	(青山) ①同和教育推進協議会活動研修会等 ②同和問題講演会等 ③人権のつどい ④人権啓発地区別懇談会	
					(いがまち) ①人権パネル展示 ②人権図書コーナー設置 ③公民館人権研修会(サークル協議会と共催)		
		8			(阿山) ①人権作文・ポスター展示 ②人権パネル展示 ③人権図書コーナー設置 ④同和問題学習講座		
				(天山田) ①人権パネル展示 ②人権図書コーナー設置 ③文化講演会 ④サークル団体等人権研修会			

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
				(青山) ①人権パネル展示 ②人権図書コーナー設置 ③公民館人権研修会		
生涯学習課	子どもや若者が、健やかに	5 青少年の創造的、主体的活動の進展と	放課後子ども教室推進事業	2つの放課後子ども教室の活動支援を行ったが、(コロナ感染防止の為、1教室は1年間活動休止)市内のコロナ感染状況によっては活動をした。 伊賀市放課後子どもプラン施策検討委員会を8月に書面決議により開催した。	(藤本委員) コロナでの休止後再開時の疎外される子どもが出ないよう、子どもの人間関係の変化に留意し、問題の悪化を事前に防げるよう細心の注意を払ってほしい。	○ コロナでの休止後の放課後子ども教室再開時に疎外される子どもが出ないよう、子どもの人間関係の変化に留意し、問題の悪化を事前に防げるよう細心の注意を払ってほしい。
			青少年センター運営経費	○街頭補導活動:毎月4回の定時補導等を実施した。 ○青少年相談活動:市広報などを通して、青少年相談窓口の周知を行った。 ○環境浄化活動:補導員や補導活動協力者、各関係機関の協力を得て、街頭補導時に市内の書店・カラオケボックス・ゲームセンターなどを巡回し、青少年に有害な環境点検を行うとともに、環境改善への協力を求めた。	(藤本委員) 補導活動の努力に敬意を表したい。世の中の変化に応じて、巡回場所を検討、工夫して計画されたい。 (岡山幹治委員) 書式上致し方ないかもしれませんが、被補導少年数の目標値はゼロと書くのが妥当ではないでしょうか。	○ 補導活動の努力に敬意を表したい。世の中の変化に応じて、巡回場所を検討、工夫して計画されたい。 ○ 被補導少年数の目標値はゼロが望ましいと考える。補導されることのない少年を育てていただきたい。

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
生涯学習課	者が、健やかに成長する	5 的活動の進展と健全な育成活動の推進▼	少年健全育成事業 ▼	(いがまち) ①夏、冬の体験教室 ②小中学生下校時パトロール ③非行防止夏季夜間パトロール ④家庭教育講演会 (島ヶ原) ①青少年非行防止パトロール ②非行防止事業 ③体験型学習 (阿山) ①青少年非行防止パトロール ②人づくり市民会議事業連携 (天山田) *むらびとづくり推進会議事業連携 (青山) ①防犯ネットワーク会議 ②小中学校下校時パトロール ③青山青少年育成会議事業連携		
生涯学習課	子どもや若者が、健やかに成長する	5 ▲青少年の創造的、主体的活動の推進 活動の進展と健全な育成	▲ 青少年健全育成事業			

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概 要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見	
教育集会所	部落差別をなくす	9	人権同和教育の推進	教育集会所事業経費 ▼	<p>* 地域ぐるみの同和教育総合実践活動事業 (崇広中学校区ヒューマンフェスタ) 崇広中学校を中心に校区内小学校の教師、保護者を対象に研修会等を開催し、校区内の一体となった人権同和教育を推進した。崇広中学校区地域ぐるみヒューマンフェスタはコロナ禍で中止になりました。(崇広中学校区地域ぐるみの人権・同和教育推進委員会に委託)</p> <p>* 人権同和教育相談事業 人権同和教育の推進と併せて、保護者からの相談の機会として開設し、対応した。(各集会所では随時対応)</p> <p>* 中瀬ふれあい夏祭り人権トーク&コンサート 幅広い市民への人権同和教育並びに人権啓発の推進として、中瀬ふれあい夏祭りにおいて、人権トーク&コンサートを開催した。</p> <p>* 寺田フィールドワーク 地域や保育士・教職員などの要望に応じて、地区内のフィールドワークを実施することにより、差別の不合理さや差別をなくすために行動する人たちの思いに触れる中で、人権意識の向上をめざした。</p> <p>* 小中人権同和教育講演会 中瀬小学校・城東中学校のPTAと共催し、児童・生徒・保護者・地域住民などを対象とした、観劇会・講演会を開催した。</p> <p>* 城東中学校区小学校3・6年生人権学習会 * 城東中学校1年生人権学習会 城東中学校区小学校3・6年生、城東中学校1年生の人権・部落問題学習の中での教育集会所・市民館訪問に対応した。</p>	<p>(伊室委員) (教育集会所まとめ) * 差別をなくす仲間づくりの支援とリーダーの育成に今後とも努められたい。</p>	<p>○ 今後も差別をなくす仲間づくりの支援とリーダーの育成に努められたい。</p>

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
教育集会所	部落差別をなくす	9 人権同和教育の推進	▲ 教育集会所事業経費	<p>* 寺田教育を考える母(保護者)の会 部落差別に負けない、許さない子どもの育成と学力保障を実現するため、課題解決に向けた部落問題学習や懇談会を実施し、保護者同士、また、保護者と保育士・教職員とのつながりを深めた。</p> <p>* 保小中高連絡会 保・小・中・高の保育士・教職員と寺田教育集会所が、地区児童・生徒の現状や課題、部落問題について、共通認識を持ち、連携をとりながら課題解決を図ることができるよう、月1回のペースで、連絡会を開催した。</p> <p>* 中瀬城東保育園・支部・教集三者懇談会 * 中瀬小学校・支部・教集三者懇談会 * 城東中学校・支部・教集三者懇談会 地域内の保育園・小学校・中学校と部落解放同盟寺田支部、寺田教育集会所が、地区児童・生徒の現状や課題、人権同和教育の推進について、共通認識を持つため、懇談会を開催した。</p>		
				<p>* 柘植中学校校区連絡会議</p>		
				<p>* 大山田保育園解放保育懇談会 * 大山田小学校教育懇談会 * 大山田中学校教育懇談会</p>		
				<p>* 青山学校同和教育推進委員会</p>		
				<p>* 保小中同和教育実践交流会</p>		
				<p>①推進委員会 ②実践報告書作成 ③推進委員会だより発行</p>		

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
教育集会所	部落差別をなくす	9 人権同和教育の推進	人権教育推進事業 ▼	*生活講座、識字教室 部落差別によって奪われた文字や文化・生活を取り戻すため、文字を中心とした学習活動や差別の不合理さを伝え差別をなくすための啓発活動を共同作品製作を通じて行った。		

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
教育集会所	部落差別をなくす	9 人権同和教育の推進	▲ 人権教育推進事業 ▼	<p>*小学生地区学習会 部落差別をはじめあらゆる差別を許さない仲間づくりを進めるために、地域の歴史や人々の生活を学ぶ事で誇りに思い、差別を見抜き、なくしていくことのできる学習を行った。</p> <p>*子ども教室 学力保障と差別をなくす仲間づくりを進めるため、長期休業期間中に、学習会や体験教室などを実施した。</p>		

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
教育集会所	部落差別をなくす	9 人権同和教育の推進	▲ 人権教育推進事業 ▼	<p style="text-align: center;">▲</p> <p>*小学生地区学習会 部落差別をはじめあらゆる差別を許さない仲間づくりを進めるために、地域の歴史や人々の生活を学ぶ事で誇りに思い、差別を見抜き、なくしていくことのできる学習を行った。</p> <p>*子ども教室 学力保障と差別をなくす仲間づくりを進めるため、長期休業期間中に、学習会や体験教室などを実施した。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>*中学生地区学習会、高校生・青年友の会 部落差別をはじめあらゆる差別を許さない仲間づくりを進めるために、地域の歴史や人々の生活を学ぶ事で誇りに思い、差別を見抜き、自分達で活動する大切さを学習することができた。</p> <p style="text-align: center;">▼</p>		

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見	
教育集会所	部落差別をなくす	9	人権 同和教育の推進	▲ 人権 教育推進事業 ▼	<p style="text-align: center;">▲</p> <p>* 中学生地区学習会、高校生・青年友の会 部落差別をはじめあらゆる差別を許さない仲間づくりを進めるために、地域の歴史や人々の生活を学ぶ事で誇りに思い、差別を見抜き、自分達で活動する大切さを学習することができた。</p> <p style="text-align: center;">▼</p>		

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概 要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見	
教育集会所	部落差別をなくす	9	人権同和教育の推進	▲ 人権教育推進事業 ▼	<p style="text-align: center;">▲</p> <p>* 中学生地区学習会、高校生・青年友の会 部落差別をはじめあらゆる差別を許さない仲間づくりを進めるために、地域の歴史や人々の生活を学ぶ事で誇りに思い、差別を見抜き、自分達で活動する大切さを学習することができた。</p>		
					<p>* 人権教育講演会、学習会 部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向けて、地域における人権同和教育をすすめるために、様々な機会をとらえて人権同和教育に対する講演会や学習会はコロナ禍で中止となりました。</p> <p style="text-align: center;">▼</p>		

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
教育集会所	部落差別をなくす	9 人権同和教育の推進	▲ 人権教育推進事業	▲ * 人権教育講演会、学習会 部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向けて、地域における人権同和教育をすすめるために、様々な機会をとらえて人権同和教育に対する講演会や学習会はコロナ禍で中止となりました。		

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
公民館	生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	生涯学習の機会や場の提供を図り、活動内容の充実	上野公民館	通年講座(悠々・ダンスフィットネス・免疫力UPヨガ)	(藤本委員)	<p>○ 統合後の事業の取捨選択は従来の単純な継続、マンネリ化にならないよう、時代にふさわしいもの、ニーズの多いものを熟考、検討し、編成してほしい。</p> <p>○ 今後、各市民センターに配属される推進員の技量によって、その地域の公民館活動の濃淡ができることのないよう。推進員の育成を望みます。</p> <p>○ これまで育成や支援をしてきたサークル・団体が、衰退していくことがないように努められたい</p>
				初めての講師サポート事業を実施し、1事業を採択した。	(公民館事業全般)統合後の事業の取捨選択は従来の単純な継続、マンネリ化にならないよう、時代にふさわしいもの、ニーズの多いものを熟考、検討し、編成してほしい。努力目標全体への評価記入	
				天神祭におけるだんじり見学、組紐づくり体験を開催した。	(岡山幹治委員)	
				丑の春展として、子どもを対象とした絵画と一般対象の絵馬の作品を募集し、期間中の掲載に努めた。	今後の公民館の在り方がとても心配です。	
			サークルまつり	(伊室委員)		
			公民館サークルの育成を行った。	(各公民館共通まとめ) * 今後、各市民センターに配属される推進委員の技量によって、その地域の公民館活動の濃淡が生まれると予想されます。推進委員の育成を望みます。		
			上野公民館分館活動事業を21分館へ委託した。	* これまで育成や支援してきた、サークル、団体の衰退にならないよう、努められたい。		
参加型絵画教室ぬりえでゴッホ展を開催した。						
公民館一般講座						
公民館こども講座						
読み聞かせ会						

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
公民館	生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	7 生涯学習の機会や場の提供を図り、活動内容の充実	公民館事業経費 いがまち公民館	やまなみ文化協会育成		
				やまなみ文化祭(サークル交流会)		
				いがまち展覧会		
			公民館事業経費 高ヶ原公民館	公民館一般講座		
				絵本の読み聞かせ教室		
				文化サークルまつり演芸会		
			公民館事業経費 高ヶ原公民館	文化作品まつり展覧会		
				公民館サークルの育成		

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見	
公民館	生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	7	生涯学習の機会や場の提供を図り、活動内容の充実	阿山公民館	公民館一般講座		
					こども対象講座		
					あやま芸能まつり		
					あやま展覧会		
					公民館サークルの育成		
					読み聞かせ会		
				大山田公民館	公民館一般講座		
					子ども対象講座		
					リズム運動教室(園児対象)		
					サークルの育成		
					芸術文化祭(芸能大会)		
					芸術文化祭(展覧会)		
					読み聞かせ会(図書室)		
					読み聞かせ会(大山田小学校)		
読み聞かせ会(子育て支援センター他)							

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
公民館	生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	7 生涯学習の機会や場の提供を図り、活動内容の充実	公民館事業経費	まなびあおやま(一般)講座		
				まなびあおやま(子ども)講座		
				図書室公開講座『おはなし広場』		
				地域学習講座		
				読み聞かせ会(青山図書室)		
				文化サークル連協芸能発表会		
				ふるさと美術文化展覧会		
				公民館サークルの育成		
青山分館活動事業						

所 属	施 策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
文化財課	歴史や文化遺産を守り、未来へと引き継ぐ	文化財の調査・指定及び活用の推進	文化財保存経費	<ul style="list-style-type: none"> * 文化財保護審議会(2回)、文化財保護指導委員会(1回)を開催し、1件を新たに市の文化財として指定した。 * 指定文化財の調査・管理を実施した。(64件) * 指定文化財の説明看板を3カ所設置した。 * 文化財年報を発行するとともに、書籍『伊賀市の文化財』を販売し、文化財の啓発に努めた。 		○ 施設を活用した様々なイベントが開催されていることは評価する。更なる利用促進のため、団体利用を想定した研修プログラムや学習支援プログラムの構築支援を検討されたい。
			文化財施設維持管理	<ul style="list-style-type: none"> * 直営1館、指定管理4館の文化財施設を適切に維持管理し、入館者を増やすよう啓発した。 	(西嶋委員) 施設を活用した様々なイベントが開催されていることは評価する。更なる利用促進のため、団体利用を想定した研修プログラムや学習支援プログラムの構築支援を検討されたい。	
		民有民俗文化財の保護・保存	文化財保存事業	<ul style="list-style-type: none"> * 伊賀市歴史的風致維持向上計画に基づき、2回の法定協議会、1回会議を開き、歴史まちづくりを進めた。 * 重点区域内において、歴史的風致維持向上形成建造物の指定を5件指定した。 * 国重要無形民俗文化財 上野天神祭のダンジリ行事の民俗文化財伝承・活用等事業及び同行事の保存管理事業を指導・助言・監督した。 * 国重要文化財 猪田神社本殿の防災設備整備事業を指導・助言・監督した。 * 国重要文化財 高倉神社本殿の防災設備整備事業を指導・助言・監督した。 * 県指定有形文化財 春日神社拝殿の解体修理事業を指導・助言・監督した。 * 市指定有形文化財 常福寺鳳凰彫刻の保存修理事業を指導・助言・監督した。 		

所屬	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見	
文化財課	歴史や文化遺産を守り、未来へと引き継ぐ	記念物（史跡・名勝天然記念物）の保護・保存	4	国史跡伊賀国片跡保存整備事業	* 史跡公園としての整備を図るため、史跡伊賀国片跡保存整備事業指導委員会(1回)を開催し、指導・助言を得ながら保存整備工事に着手するとともに、未取得であった史跡地内の用地を取得した。	(藤本委員) 市民が憩え、ウォーキングなどに組み込める場として、市民にとって訪れやすく親しみやすい場となるよう工夫をしてほしい。	○ 伊賀国片跡は、市民が憩え、ウォーキングなどに組み込める場として、市民にとって訪れやすく親しみやすい場となるよう工夫をしてほしい。
			国史跡上野城高石垣計測事業	* 国史跡上野城の高石垣で定点測量を実施し、高さや位置の変化を観察した。	(藤本委員) 伊賀市観光の中心地でもあるので、大人も子どもも日本人も外国人も、読んでわかりやすい説明を増やしてほしい。 (西嶋委員) 上野城高石垣の保存への取り組みを評価する。樹木の撤去など、少なくとも現状維持を図る事業の強化に努めてもらいたい。	○ 上野城の高石垣の保存への取り組みを評価する。樹木の撤去など、少なくとも現状維持を図る事業の強化に努めてもらいたい。 また、上野城は、伊賀市観光の中心地でもあるので、大人も子どもも日本人も外国人も、読んでわかりやすい説明を増やしてほしい。	
			文化財保存経費	* 国史跡上野城跡、伊賀国分寺跡、御墓山古墳の草刈り及び障害木の伐採を行い環境整備に努めた。 * 県指定天然記念物ノハナショウブ群落管理業務を実施した。 * 国特別天然記念物オオサンショウウオの保護に努めた。	(岡山恵美子委員) オオサンショウウオ保護を春から10件くらい聞きました。その情報を小学生・中学生にも開示を望む。		
		5	埋蔵文化財の保護と活用	埋蔵文化財発掘調査経費	* 上野丸之内地内の(仮称)忍者体験施設整備事業に伴い、成瀬平馬家屋敷跡の発掘調査を実施し、その成果を報道発表した。 * 対象となる民間・公共の開発事業に対し協議を進め、適宜試掘調査・立会調査を行った。	(藤本委員) 忍者体験は時代にマッチしているため、来た人がまた来たいような工夫をいっぱい考えてほしい。民間含め、他の忍者体験施設などとの連携し、共に観光客を呼べるアイデアを考案、実践されたい。	○ 忍者体験は時代にマッチしているため、来た人がまた来たいような工夫をいっぱい考えてほしい。民間含め、他の忍者体験施設などとの連携し、共に観光客を呼べるアイデアを考案、実践されたい。
		6	文化財や歴史に関する諸資料の収集・保存及び活用	歴史資料保存管理経費	* 市民からの依頼で歴史資料を5件調査、収集し、目録を10件作成した。 * 『広報いが市』に「伊賀の歴史余話」(6回)を掲載した。 * 上野図書館・文化交流課とともにデジタルミュージアム「秘蔵の国 伊賀」を制作し、公開記念講演会(1回)を開催した。 * 『成瀬平馬家長屋門保存整備工事報告書』(中心市街地推進課担当)の分担執筆した。	(伊室委員) (文化財共通まとめ) * 市民に文化財や歴史に親しむイベント等を積極的に取り組まされたい。	○ 市民が文化財や歴史に親しめるようなイベントの開催に積極的に取り組まされたい。

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
図書館	生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	1 市民の学習活動の支援	図書館管理経費 図書室管理運営経費 ・図書館の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> * 市民の生涯学習の場として、蔵書や資料の充実、提供に努めた。 * 夏休みには、小学校4・5・6学年を対象とした「調べ学習」や、未就学児から小学生を対象とした「夜のとしよかん探検」事業を実施し、楽しみながら学ぶ機会を設けた。 * 忍者月間には「忍者図書館」として、忍者特集や装飾を行い利用促進に努めた。 * 伊賀市や関係団体が所蔵する貴重な歴史資料をデジタル化し、インターネット上で公開する「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」を開設し、いつでも、だれでも、どこでも、簡単に見ることができるようにした。 	<p>(伊室委員) 今後ますますデジタルの時代になっても、活字の読書は必要に思います。市民が一人でも多く図書館(室)を利用する企画を望みます。</p>	<p>○ 今後ますますデジタル化が進んでも、活字の読書は必要に思います。市民が一人でも多く図書館(室)を利用する企画を望みます。</p>
			2 利用者サービスの充実▼	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の貸出 ▼ 	<ul style="list-style-type: none"> * 市広報・図書室だより・分館の図書室広報誌等で、新着図書、おすすめ図書の紹介や催し物等開催について情報発信する中で利用促進に繋げた。 * 図書館情報システム連携により、各図書館間や三重県立図書館等との相互貸借貸出等、利便性の向上を図った。 * 地域の特性を活かした図書室運営を行い、身近な図書室ならではの読書活動推進に取り組んだ。 * 校園長会などを通じて団体貸出のPRを行うとともに、月に2校ずつ市内小中学校へのセット文庫の定期配送サービスを行い、学校図書館支援を行った。 * 上野点字図書館の録音図書の取次貸出サービスや、障がいのある方への郵送貸出サービスを行った。 	▼

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
図書館	生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	2 ▲利用者サービスの充実	▲ ・圖書の貸出	▲ * 市広報・図書室だより・分館の図書室広報誌等で、新着図書、おすすめ図書の紹介や催し物等開催について情報発信する中で利用促進に繋げた。 * 図書館情報システム連携により、各図書館間や三重県立図書館等との相互貸借貸出等、利便性の向上を図った。 * 地域の特性を活かした図書室運営を行い、身近な図書室ならではの読書活動推進に取り組んだ。 * 校園長会などを通じて団体貸出のPRを行うとともに、月に2校ずつ市内小中学校へのセット文庫の定期配送サービスを行い、学校図書館支援を行った。 * 上野点字図書館の録音図書の取次貸出サービスや、障がいのある方への郵送貸出サービスを行った。	(藤本委員) 図書館の利用促進に努力を重ねていることに敬意を表する。図書館の棚に並んでいない図書でも蔵書あれば借りられることを知らない市民がいると思うので、検索システムの利用について更なる周知をお願いしたい。	○ 図書館の利用促進に努力を重ねていることに敬意を表する。図書館の棚に並んでいない図書でも蔵書あれば借りられることを知らない市民がいると思うので、検索システムの利用について更なる周知をお願いしたい。 ○ 窓口サービス、インターネットからの利用充実を図り、ますます、利用者目線での利便性を持つサービスを全館で行ってほしい。
			・図書配送サービス	* 図書館情報システムの連携及び定期的な配送サービスにより、身近な地域で市内各図書館所蔵資料を受け取れる等、利便性の向上を図った。 * 市内小・中学校へセット文庫を配送するとともに団体貸出を活用することにより、児童・生徒の図書利用促進を図った。	(岡山恵美子委員) 窓口サービス、インターネットからの利用充実を図り、ますます、利用者目線での利便性を持つサービスを全館で行ってほしい。	

所屬	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
図書館	生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	3 読書活動の支援と充実 ▼	読み聞かせ会等の実施	<p>(岡山恵美子委員)</p> <p>読み聞かせボランティア方の日々の活動努力を評価。読み聞かせの時の本の選書や移動の時間は本当に大変だと思う。</p> <p>特に分館でのボランティア活動は、今後大変になってくと思う。(分館廃止のため)</p> <p>上野図書館で、分館ボランティアが継続できるよう充実したバックアップを望む。</p> <p>(伊室委員)</p> <p>* 読み聞かせ団体との連携は、今後も強く持っていたきたい。</p>		<p>○ 読み聞かせボランティア方の日々の活動努力を評価する。読み聞かせ団体との連携は、今後も強く持っていたきたい。</p> <p>分館廃止後は、上野図書館で、分室でのボランティアが活動を継続できるよう充実したバックアップを望む。</p> <p>○ 市民が図書館を活用するための施策の1つとしては、特集(特設)コーナーの設置と思います。話題性のある特設企画の充実に努められたい。</p> <p>また、特集コーナーを市民の生涯学習活動の場として積極的に提供するなど、図書館が生涯学習事業に参画することを望む。</p>
			特集コーナーの設置 ▼	<p>* 「郷土の歴史夜咄会」を開催し、伊賀の歴史を学ぶ機会を提供するとともに、関連資料の歴史企画展示を行うことにより、伊賀の歴史への関心を高めた。</p> <p>* 市民ニーズや時事情報を参考にテーマを決め、関連資料特集コーナーを設け利用促進に努めた。</p>	<p>(伊室委員)</p> <p>* 市民が図書館を活用するための施策の1つとしては、特集(特設)コーナーの設置と思います。話題性のある特設企画の充実に努められたい。</p> <p>* 市民の生涯学習活動の場として積極的に提供することを望みます。</p> <p>* 逆に、図書館が生涯学習事業に参画することを提案します。</p>	<p>○ 読書感想文を書くことは、本を読んで得た知識を「活用する力」に通じるため重要だと考える。コンクールへの参加を啓発されたい。</p> <p>また、課題図書を購入するための予算の確保に努められたい。</p>

所属	施策	努力目標	取組事業名	事業概要 (2020年度の取組内容)	評価委員の意見	評価委員の意見
図書館	生涯を通じ、活躍できる	3 ▲ 読書活動の支援と充実	▲ ・特集コーナーの設置	▲ *「郷土の歴史夜咄会」を開催し、伊賀の歴史を学ぶ機会を提供するとともに、関連資料の歴史企画展示を行うことにより、伊賀の歴史への関心を高めた。 * 市民ニーズや時事情報を参考にテーマを決め、関連資料特集コーナーを設け利用促進に努めた。		
		・読書感想文コンクールによる読書活動啓発事業	* 読書感想文コンクールを実施し、特に児童の読書推進に努めた。	(伊室委員) * 読書感想文コンクールは重要に思います。参加啓発の強化を * 課題図書を購入するだけの予算確保を (加納委員) 本を読んで得た知識を「活用する力」に通じる読書感想文は、積極的に募集してほしい。		
図書館	生涯を通じ、活躍できる	4 資料の収集と活用の推進	・資料の収集と活用	* 市民からのリクエストや司書が選書した新刊図書などを購入し、資料の充実を図った。 * 古文献整理調査やレファレンス(調べもの相談)に取り組んだ。	(西嶋委員) 図書館の機能の中でレファレンスは重要で、知りたいことは何でも相談できるのが図書館だという認識が広まれば利用促進にもつながる。それに応えるレファレンス能力の向上も含めてレファレンスの充実にも努められたい。 (伊室委員) * 図書館は、文化の継承と公文書保管的な役割を持っていると思います。資料の宝庫です。その資料を題材にした生涯学習事業が展開できると考えます。 * 現在の上野図書館では難しいとは思いますが、将来的な構想として検討してください。	○ 図書館の機能の中でレファレンスは重要で、知りたいことは何でも相談できるのが図書館だという認識が広まれば利用促進にもつながる。それに応えるレファレンス能力の向上も含めてレファレンスの充実にも努められたい。 ○ 図書館は、文化の継承と公文書保管的な役割を持っていると思います。資料の宝庫です。その資料を題材にした生涯学習事業が展開できると考えます。現在の上野図書館では難しいとは思いますが、将来的な構想として検討されたい。